

恵庭商工会議所

環境アクションプラン

第1期（2023年度～2025年度）

1. 策定趣旨

世界的に脱炭素社会へ向けた機運が高まる中、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すこととし、恵庭市においても2022年6月にゼロカーボンシティ宣言しました。

恵庭商工会議所では、このゼロカーボンの実現に向けて主体的に恵庭地域における企業の環境負荷を低減するための取り組みを推進し、エネルギー効率の向上、廃棄物削減・リサイクル、環境に配慮した製品やサービスの普及促進など、地域企業の環境への配慮を支援します。

2. 基本方針

当所の会員企業が自主的かつ持続的に環境に配慮した取り組みを行えるよう情報提供を行うとともに、当所事務局においても無理なく継続的に環境対策に取り組みます。

3. 実施体制・数値目標

（1）実施体制

当所、総務運営課が主管し計画を推進します。

（2）数値目標

第1期プランとして、2023年度から2025年度までの3カ年計画とし、2025年度の数値目標を設定して毎年進捗状況を検証し、当アクションプランについては、当所ホームページ上で公開します。

4. 実施事業

（1）会員事業所の取組みへの支援

- ①CO₂排出量の実態把握を支援するため、日商の「CO₂チェックシート」を周知し活用促進を図る
- ②会報・ホームページ・メールマガジン等で環境経営に関する情報発信を図る
- ③環境に関連したセミナーの開催

（2）事務局内の環境対策活動の推進

- ①職員への教育訓練
 - ・定例開催する職員会議などで取組状況（別表）の共有を行い職員の意識向上を図る

②電力・ガス使用量の削減

- ・クールビズ、ウォームビズの実施
- ・効率的な換気を行いながら事務室や会議室の室温を季節に合わせて適切な温度に設定
- ・会館内での不要時消灯の徹底
- ・定時退勤の推進

③紙使用量の削減

- ・両面、2 in 1 印刷を活用した印刷枚数の削減
- ・片面印刷の裏紙の再利用によるコピー用紙の使用料削減
- ・不必要なものを印刷しないよう印刷プレビューで確認したうえで印刷
- ・デジタルサイネージの活用
- ・会議、打合せ資料のペーパーレス化
- ・片面印刷用紙の再利用

④その他

- ・懇親会等における発注量の見直しによる食品ロスの削減
- ・分別回収ボックスの適正配置によるごみ分別を徹底し再資源化を促進
- ・P E F CまたはF S C認証を受けたコピー用紙の使用
- ・エコドライブ（アクセルワーク、ブレーキワーク、速度キープ、アイドリングストップ）の推進

以上、恵庭商工会議所「環境アクションプラン」に基づいた取り組みを継続して行うことで、S D G sにも繋がる持続可能な社会の実現を目指します。



2023年7月
恵庭商工会議所